

学習の「見通し」と「ふり返し」を重視

見通しをもって、楽しく問題解決的な学習を進めることができます

1年間のはじめに

各学年の冒頭には、前学年で学んだことと当該学年で学ぶことを、それぞれ図版やキャラクターのせりふで大まかにつかむことができる見開きを掲載しました。

学習の進め方 → 本資料 P.18-19

まなびのポイント を活用して話し合ってみよう。

学習の進め方 5年上 P.24

「学習の進め方」の「つかむ」では、学習の見通しをもつことを意識させます。

4年生で学んだこと 5年生で学ぶこと 5年上 P.4-5

小単元の「つかむ」

小単元の「つかむ」では、課題意識を高め、見通しをもって問題解決的な学習に取り組むことができるよう、「学習計画を立てる」場面を重視しました。



つかむ

庄内平野の米づくりについて話し合い、学習問題をつくりましょう。

「こんな大きな水田で、どのようにして米づくりをしているのかな」「グラフを見ると、庄内平野にはたくさん水田があることがわかりますね」「どうしてこの地域では、10aあたりの米の生産量が多いのでしょうか」

「庄内平野で米づくりにかかわる人々は、どのように努力をして、米を生産しているのでしょうか。」

庄内平野の米づくり 5年上 P.78-79

各学年の主な小単元に、「学習計画を立てる」ページを設けています。

1年間の学習の流れ

学習計画を立てる場面を重視

じゃ口の水が通る道 4年 P.37

板付遺跡と米づくり 6年歴史編 P.11

さまざまな場面で、「ふり返し」を意識した活動を設定しています

小単元の「調べる」

小単元の「調べる」では、「まなびのポイント」や側注などで学びをふり返ることができるよう意識しています。

おいしい米を全国に 5年上 P.86-87

学習の進め方

ふり返ろう

- 自分の調べ方や考えを友だちと比べてみよう。
- まだ分かっていないことやもっと調べたいことを考えよう。

「学習の進め方」の「調べる」では、学習内容だけでなく、調べ方についてのふり返しを促します。

5年上 P.25

まだわかっていないことやさらに調べたいことを考えることを促します。

学習問題について、だいたいわかってきたけど、もう少し調べてみる必要がありそうですね。

まなびのポイント これまでの学習をノートなどでふり返ししながら、これからの米づくりについて新たに調べてみたいことを話し合おう。

小単元の「まどめる」

小単元の「まどめる」では、小単元全体をふり返る場面を大切にしています。

新聞にまどめる れんさんたちは、これまでの学習をふり返って、米づくりのさかんな庄内平野の人たちが、さまざまなくふうや努力をしていたことを話し合いました。

新聞にまどめる 5年上 P.90

学習の進め方

ふり返ろう

- 自分の疑問は解決したか、自分の予想が確かめられたかふり返ろう。
- 学習したことをもとに、自分たちの生活のしかたを考えよう。
- 学習をふり返り、残された課題がないか考えよう。

学習の進め方 5年上 P.25

「学習の進め方」の「まどめる」では、自分の予想など、学びのプロセスを重視し、ふり返しに生かせるようにしています。

学習方法のふり返し

学年の学習内容をさまざまな方法(考え方)でふり返ります。

1年間のおわりに

各学年の巻末では、1年間で学んだ内容を、要点をおさえながらふり返ることができるようにしています。

5年生で学んだことをふり返ろう 5年下 P.126-127

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

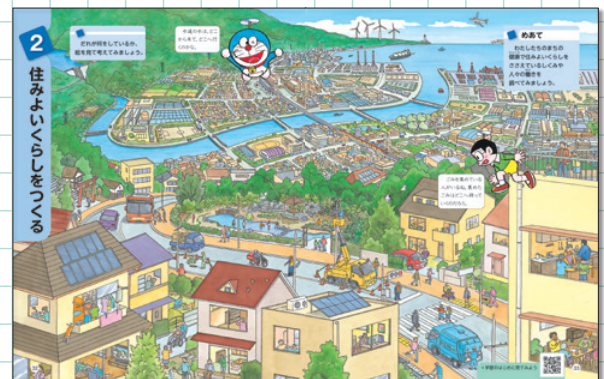
特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

質の高い資料を ダイナミックに提示

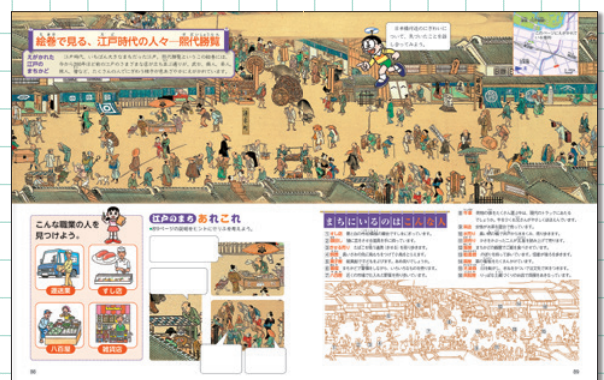
ワイド判 (AB判) の紙面や折込ページなどを活用し、
迫力のあるイラストや写真を多数提示しています。



2 住みよいくらしをつくる (オリエンテーション) 4年 P.32-33



4 きょう土の伝統・文化と先人たち (オリエンテーション) 4年 P.94-95



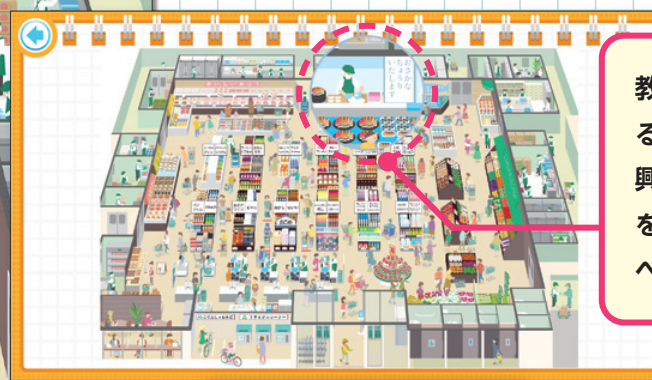
● 絵巻で見る、江戸時代の人々 一 熙代勝覧 6年歴史編 P.88-89



● スーパーマーケットの様子 3年 P.73-74

QRコンテンツでさらに資料提示

QRコンテンツでは、教科書の内容や資料と関連づけつつ、動的な資料を提示しています。



教科書に掲載しているイラストの中で、興味をもったところを拡大して詳しく調べることができます。

● スーパーマーケットではたらく人の仕事を調べよう (3年 P.73-74 「スーパーマーケットの様子」に対応)



タンク車(1)

車に大きな水そうがついているので、近くに消火せんや防火水そうがない場所でも、すぐに消火活動をはじめられます。

● 見てみよう いろいろな消防自動車 (3年 P.94-95 「消防しょへ行く」に対応)

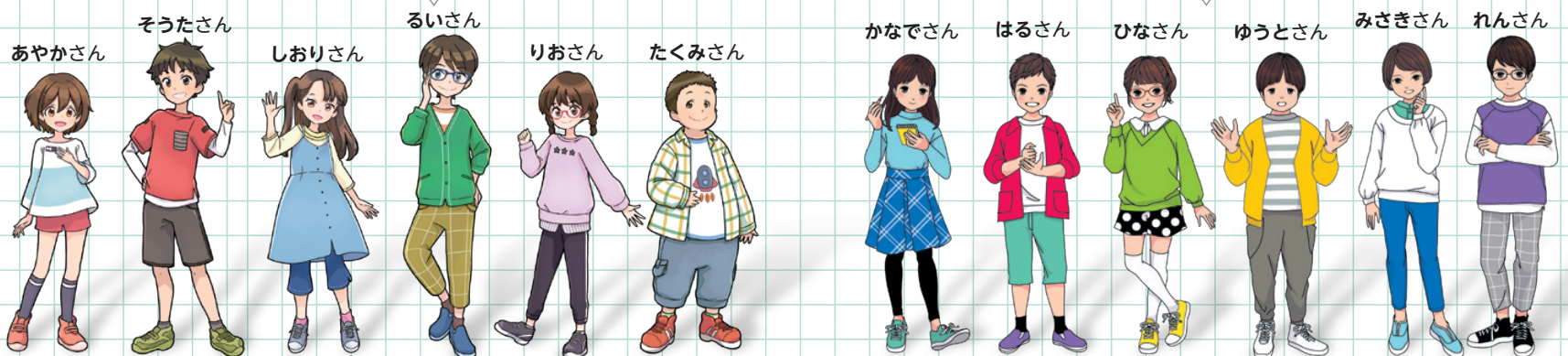


学習をナビゲートするキャラクター

個性豊かで親しみやすいキャラクターが、児童とともに学ぶ仲間として、あるいは学習の示唆を与えるアドバイザーとして、主体的な学習をサポートします。

3年 4年 のキャラクターたち

5年 6年 のキャラクターたち



特色 1 資質・能力を確かに育てる

特色 2 子供の学びを広げる

特色 3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

柔軟な扱いができる豊富な教材

各学年に設けた選択教材

学習指導要領をふまえ、各学年の適所に選択教材を設けています。もくじと当該ページには、選択教材であることをわかりやすく明示しています。

3 震災復興の願いを実現する政治 (46～55ページ) と、どちらかを選んで学習しましょう。

当該ページともくじに「選択教材」であることを明示しています。

「選択教材」一覧

- 3年 「農家の仕事」／「工場の仕事」
- 4年 「美しい景観を生かすまち・松島町」／「古いまちなみを生かすまち・登米市登米町」
- 5年 「低い土地の暮らし」／「高い土地の暮らし」
- 5年 「あたたかい土地の暮らし」／「寒い土地の暮らし」
- 6年 「子育て支援の願いを実現する政治」／「震災復興の願いを実現する政治」

3 子育て支援の願いを実現する政治

わたしたちの願いと子ども家庭総合センター

6年政治・国際編 P.36

柔軟な扱いが可能な「ひろげる」

ひろげる 一覧

- 3年**
- いろいろな地図記号 P.18
 - いろいろな店 P.84
 - 足立区のうづりかわり P.136
- 4年**
- 暮らしをささえる電気 P.50
 - 暮らしをささえるガス P.52
 - 下水のしよりと利用 P.70
 - 地震から暮らしを守る P.90
 - 火山災害から暮らしを守る P.92
 - 地いきで学校をつくる P.124
 - 地いきの産業をおこす P.125
 - 地いきの文化を受けつぐ P.128

「ひろげる」は、年間指導計画の時数には含まれていません。

- 5年**
- 山地の人々の暮らし P.40
 - 雪国の人々の暮らし P.64
 - 福井平野の新しい米づくり P.92
 - 香川県の特色ある養しよく P.108
 - 関東平野のレタスづくり P.110
 - 福島盆地の果物づくり P.112
 - 宮崎県の肉牛の飼育 P.113
 - 暮らしを支える造船業 P.24
 - 暮らしを支える製鉄業 P.25
 - 暮らしを支える石油工業 P.26
 - 食料品をつくる工業 P.28
 - 新聞社の働き P.64
 - 情報を生かす運輸業 P.76
 - 情報を生かす観光業 P.77
 - 情報を生かす医療産業 P.78
 - 情報を生かす福祉産業 P.79
 - 公害をこえて P.122

主に、学習指導要領に選択的に例示されている事例について、発展や比較、補充など柔軟に扱うことができる「ひろげる」のページを設けています。

- 6年**
- 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて 政治・国際編 P.22
 - なごや子ども市会 政治・国際編 P.32
 - 川口市の福祉事業 政治・国際編 P.45
 - 原子力発電所事故からの復興 政治・国際編 P.55
 - 路面電車でまちを活性化 政治・国際編 P.56
 - 日本とつながりの深い国について 日本に住んでいる人に聞いて調べよう 政治・国際編 P.94
 - 平城宮跡を保存するために 棚田嘉十郎 歴史編 P.35
 - 世界遺産を調べよう 平泉 歴史編 P.42
 - 各地に残る鎌倉時代のエピソード 歴史編 P.55
 - 室町文化を体験してレポートを書こう 歴史編 P.62
 - 江戸時代の琉球と蝦夷地～沖縄県・北海道～ 歴史編 P.87
 - 江戸時代の武士の学校 日新館 歴史編 P.99
 - 日本遺産を調べよう 鞆の浦 歴史編 P.100-101
 - 日本の経済や産業の発展にこうけん 渋沢栄一 歴史編 P.127
 - 戦争のぎせいになった子どもたち 小桜の塔と対馬丸記念館 歴史編 P.141

主な「ひろげる」のページ

● **地いきの医りようにつくす**
地域の発展に尽くした先人を学習する箇所では、天然痘の予防接種で当時の大阪の人々を救った緒方洪庵を取り上げました。

日本の経済や産業の発展にこうけん

6年歴史編 P.127

● **日本の経済や産業の発展にこうけん**
近代日本の経済や産業の発展に大きく貢献した渋沢栄一を取り上げました。

情報を生かす運輸業

5年下 P.76

地いきの医りようにつくす

4年 P.126-127

香川県の特色ある養しよく

5年上 P.108-109

● **情報を生かす運輸業**
産業における情報活用の学習では、運輸、観光、医療、福祉の事例を「ひろげる」の各1ページで取り上げました。

● **香川県の特色ある養しよく**
「オリーブハマチ」と「讃岐さーもん」というブランド魚を育て、付加価値を高めて販売している事例を紹介しました。

特色1 資質・能力を確かに育てる
特色2 子供の学びを広げる
特色3 授業づくりをサポートする
学びを広げるその他の特色
デジタル関連商品・指導書

今日的課題に関する内容が充実

SDGs

2030年までの達成を目指し、取り組みが進められている「持続可能な開発目標 (SDGs)」について、社会科全体を通して学びに活用できるようにしています。

● SDGs について考えてみよう

5年下の巻末資料として「SDGsについて考えてみよう」を掲載し、産業や環境の学習などに活用できるようにしています。



5年下 巻末折込

● 世界の課題の解決に向けて

6年政治・国際編の小単元「世界の未来と日本の役割」はSDGsを通して国際社会について学ぶ展開とし、さらに国際単元の「いかす」では、世界の課題の解決に向けて自分たちにできることをSDGsの目標を視点として考える構成にしています。

● 6年政治・国際編 P.106-107

人権・平和

SDGsの目標とも関連し、現代においてよりいっそう重要となっている人権や平和について深く学ぶことができる教材を充実させています。



● 暮らしの中の基本的人権の尊重 6年政治・国際編 P.16-17

日本国憲法が定める基本的人権の尊重のために、市や国がどのような取り組みをしているかを取り上げています。



● 「平和学習の街ヒロシマ」を訪ねて 6年政治・国際編 P.22-23

広島市の小学生の平和への取り組みや「平和への誓い」などから、平和のためにできることを考えます。

防災・安全

防災・安全教育に活用できる教材を各学年に掲載し、身近な暮らしや政治の動きなど、さまざまな角度から防災に関する知識を深め、防災への意識を育てることができます。



● 自分たちにもできること 3年 P.114-115

消防と警察の学習の終末では、安全な暮らしのために自分たちにできることを考え、標語をつくります。



● 自然災害が多い日本の国土 5年下 P.88-89

日本で起きた自然災害について、さまざまな事例を取り上げており、幅広く知識を深めることができます。



● 風水害から人々を守る 4年 P.74-75

「自然災害からくらしを守る」では風水害を事例として、人々のくらしを守るための働きについて学習します。



● 東日本大震災の発生 6年政治・国際編 P.46-47

自然災害からの復旧や復興のための政治の動きについて、東日本大震災を事例に学習します。

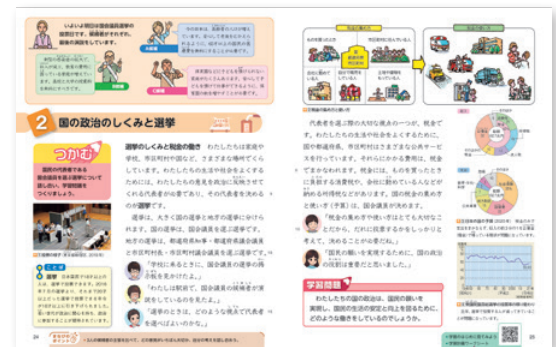
主権者教育

若年層の政治参加や社会への主体的な参画などが課題となっていることを受け、主権者教育に活用できる教材を豊富に設けました。



● 市のはってんのために 3年 P.134-135

自分たちが住んでいる市が未来のために行っている取り組みを調べ、市の発展を願うポスターをつくります。



● 選挙のしくみと税金の動き 6年政治・国際編 P.24-25

政治や選挙のしくみについてだけでなく、どのような観点で投票するかを考えるための内容を掲載しています。

特色1 資質・能力を確かに育てる
特色2 子供の学びを広げる
特色3 授業づくりをサポートする
学びを広げるその他の特色
デジタル関連商品・指導書

国際理解

地域にくらす外国人住民と日本人住民の交流の様子や、身近な外国の生活の様子や産業、文化など、児童の国際理解を深めることができる教材を随所に設けました。

4年 P.144-145

●共にくらしやすいまちづくり

留学生交流委員の話などから、日本人と外国人住民がともにくらすためには、お互いを理解し合うことが大切であることを考えられるようにしています。

6年政治・国際編 P.62-63

●日本と関係の深い国を探そう

日本とつながりの深い4国を取り上げています。豊富な資料をもとに調べながら、国際理解を深められるようにしています。

エネルギー

エネルギーに関して取り上げた箇所では、持続可能な社会を志向する観点で、地熱発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーについて紹介しています。

4年 P.50

●暮らしをささえる電気

さまざまな発電方法による電気の供給のしくみについて学ぶとともに、再生可能エネルギーについて考えを深められるようにしています。

5年下 P.38

●これからの社会に向けて

資源を多く輸入する日本は、世界との結びつきを大切にしなが、再生可能エネルギーの開発など新たな取り組みを進めていることを学びます。

環境

身近な地域、日本、世界などさまざまな視点で昨今の環境問題について考えることができる教材を多数設けました。

4年 P.48-49

●大切な水のために

水資源の大切さや、身近な地域での水利用の様子や、水質浄化の様子など。

5年下 P.86-87

●わたしたちの生活と環境（オリエンテーション）

わたしたちの生活と環境の関わりや、自然環境の大切さなど。

6年政治・国際編 P.100-101

●地球の環境を守るために

地球環境の大切さや、自然環境の大切さなど。

6年政治・国際編 P.100-101

●日本の世界自然遺産を事例に、国土の自然環境と自分たちの生活とのかかわりを考えます。

ICT

人工知能 (AI) など最新の技術に関する事例のほか、タブレット端末を活用して調べたりまとめたりする場面など、「一人一台端末」を活用した場面を積極的に取り上げています。

●宮城県の特色をまとめる

4年 P.31

●宮城県の特色をまとめる

宮城県の魅力や、観光資源の紹介など。

タブレット端末などを活用し自分たちが住む県の特色をまとめたパンフレットをつくりま。

5年下 P.66-67

●暮らしを支える産業と情報の活用

ICTを活用した学習場面や、産業と情報の活用など。

5年上 P.106-107

●プレゼンテーションソフトを使ってまとめる

プレゼンテーションソフトの活用や、まとめの作成など。

特色1 資質・能力を確かに育てる
特色2 子供の学びを広げる
特色3 授業づくりをサポートする
学びを広げるその他の特色
デジタル関連商品・指導書

教科共通のQRコンテンツ

東京書籍は、各教科の令和6年度用小学校教科書に、教科を問わずご活用いただける共通のQRコンテンツを掲載しています。さまざまな教科の学習場面をはじめ、「一人一台端末」の環境で多様にご活用いただけます。

「SDGs わたしたちがつくる未来」 (EduTown SDGs)



サイトのトップ画面



SDGsについて総合的に学ぶことができる特設サイトです。SDGsの各目標のポイントや、世界や日本の現状と課題について取り扱い、自分たちにできることを考えるための教材を提供しています。



SDGsの各目標について詳しく取り扱うページを設けており、解説文や写真や動画などの資料を通して、知識や思考を深めることができます。

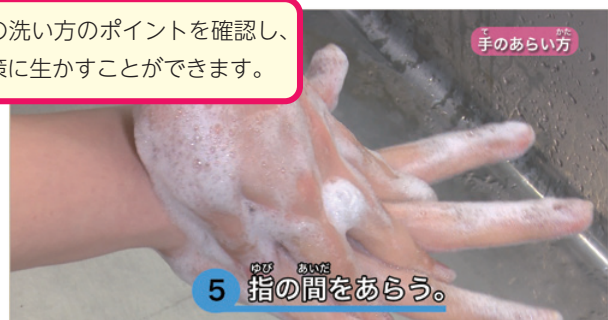
※社会科教科書においては、教科共通のQRコンテンツとしての扱いに加えて、4年、5年下、6年政治・国際編のSDGsに関連する見開きのQRコンテンツとしても提示しています。

「うつらない うつさないために」



動画で手の洗い方のポイントを確認し、感染症対策に生かすことができます。

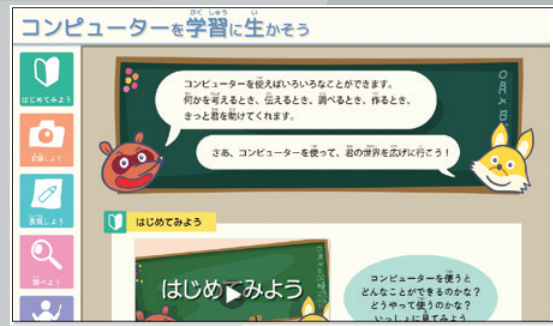
手の洗い方を丁寧に解説した動画や、咳エチケットについての資料、感染症対策チェックリストなど、必要に応じて感染症対策のために活用できるコンテンツを用意しました。



「コンピューターを 学習に生かそう」

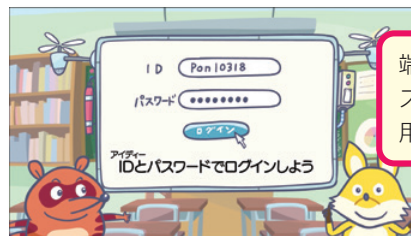


サイトのトップ画面



①はじめてみよう

電源の入れ方やログインのしかたなど、端末を手にしたら最初に確認する内容を紹介します。



端末の活用をスムーズに始めるために有用な内容です。



②記録しよう

端末のカメラを活用して、写真や動画で見たものを記録に残す際のポイントを紹介します。



撮影のアングルや光の向きについて画像でわかりやすく示しています。



③表現しよう

ローマ字でのキーボード入力を中心に、端末に入力して表現する際のポイントをまとめています。



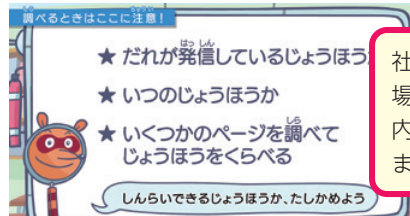
教室でお役立ただけのローマ字入力表もサイトに掲載しています。

「一人一台端末」を児童が主体的に活用できるよう、さまざまな使い方や気をつけることなどを、以下の7項目にまとめた特設サイトです。親しみやすいキャラクターが、スライドや動画で紹介しています。



④調べよう

インターネットを活用して調べる際の、検索のコツや情報を見極めるポイントを紹介しています。



社会科の「調べる」場面でも特に役立つ内容を盛りこんでいます。



⑤発表しよう

スライドを活用してまとめる際のポイントや、発表の際の効果的な伝え方について紹介しています。



グループやクラスでの発表に役立てられる内容です。



⑥ともに学ぼう

クラウドを活用したファイルの共有や共同編集、オンラインでのビデオ通話など、インターネットを介した端末の使用方法を紹介します。



協動的な学びにつながる端末の動きをイラストでわかりやすく解説しています。



⑦気をつけよう

健康上の配慮や著作権・肖像権、個人情報や情報モラルなどの気をつけるべき内容や、自分たちのルールづくりなどについてまとめています。



安心して端末を活用するための内容をまとめて扱っています。

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

使いやすさへの配慮

使いやすい分冊・配本形態

3年、4年、5年上、5年下、6年政治・国際編、6年歴史編の全6冊の構成とし、6年の2冊は使いやすさと学習指導要領の主旨をふまえ、4月に2冊を同時に供給します。表紙は、各学年の学習内容をふまえて、社会科の学習への興味・関心を喚起する写真とイラストで構成しています。



重量負担への配慮

QRコンテンツが充実し、教科書とデジタルを相互に活用することで学習を一層深めることができるようになりました。このことをふまえ、児童の重量負担にも配慮し、教科書の内容・質をしっかりと堅持しながら、ページ数は6冊全体で令和2年度用教科書と比べ約5%減としました。

「一人一台端末」の時代に、より使いやすく、活用しやすい紙の教科書の形を具現化しました。

	令和6年度用教科書 『新編 新しい社会』	令和2年度用教科書 『新しい社会』
全6冊 本文ページ数	840 ページ	884 ページ

約5%減

読みやすい教科書体とUDフォントを採用

全ての児童が、見やすく読みやすい教科書をめざして書体を選定しています。
本文は可読性の高い独自の教科書体を採用、その他の箇所は、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザイン(UD)フォントを多用しています。



「学校やまちの様子だけでなく、ほかにも変わったものが、きっとあると思うな。」

●教科書体の例

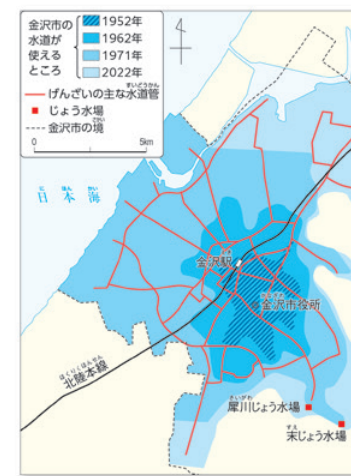
明治維新では、どのような人々が、どのように世の中を変えていったのでしょうか。

●UDフォントの例

ユニバーサルデザインフォント…より多くの人に読みやすく、見やすく、間違いなく識別できるように開発された書体です。

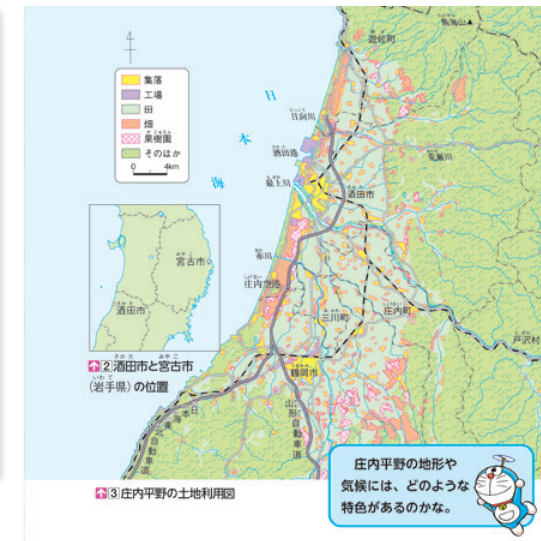
カラーバリアフリーに配慮

カラーバリアフリーの観点から、専門の団体が校閲を行い、図表やグラフなどは、色調の違いだけでなく、模様や形、線種などでも判別できるようにしています。



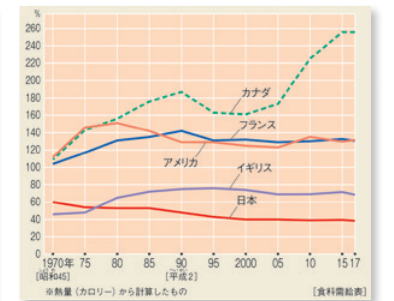
4年 P.43

地図上に示すそれぞれの範囲を、同系色の濃淡の違いで判別しやすくするとともに、色が近くなる箇所には斜線を入れて見分けられるようにしています。



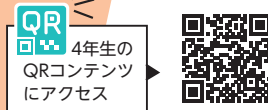
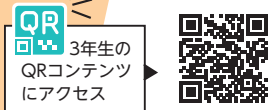
5年上 P.77

地図表現における土地利用の区分けを、色の選定に配慮するとともに、色だけでなく形でも判別できるようにしています。



5年上 P.115

折れ線グラフで線が多くなる場合には、実線だけでなく、破線などの異なる線種も用いて判別しやすくなるようにしています。



1 「学校のまわり」を再構成

指導形態をふまえ、「学校のまわり」は二つのコースに分かれて学校のまわりを「たんけん」するように再構成しました。

「たんけん」してわかったことを表にまとめる場面では、身近な地域の特徴をつかみつつ、市の様子の学習への動機付けを行えるよう工夫しています。



●学校のまわりのたんけん

たんけんの視点

3年 P.12-13

3年 P.16

表にまとめる

●学校のまわりの様子をまとめよう



2 導入に役立つ QRコンテンツ

無理なく社会科の学習を進めることができるよう、各単元の冒頭に子供の興味・関心を高める導入動画を収載しました。ほかにも、まなび方の解説動画やクイズなどの多様なQRコンテンツを収載しています。



●まちの人たちの仕事

3年 P.40-41



●学習のはじめに見てみよう

3 学習しやすい「市の様子」と「市のうつりかわり」

「市の様子」「市のうつりかわり」の学習は、学習指導要領の着目の視点ごとに見開きで調べる構成とし、各見開きも比較しやすいよう見せ方を工夫しています。

「調べる」では、着目の視点ごとに見開きを設定しました

- 市の様子 → 地形、土地利用、交通、公共施設、古くから残る建造物 など
- 市のうつりかわり → 交通、公共施設、土地利用、人口、生活の道具 など

●市の公共しせつ

3年 P.32-33



4 「いかす」場面を意識

学習指導要領の「内容の取扱い」で「選択・判断」が示されている箇所を中心に、「いかす」場面を提示しています。

安全なくらしのために自分たちに何ができるかを考えさせる学習を通して、地域社会の一員としての意識を養います。

●自分たちにもできること

3年 P.114-115



1 「風水害からくらしを守る」～自然災害の事例を改訂

近年、毎年のように大きな風水害が全国で発生しています。そうした現状をふまえ、自然災害の学習では「風水害」を主事例として取り上げました。

4年 P.88-89



●風水害から人々を守る

4年 P.74-75

千葉県千葉市の風水害を中心とした防災の取り組みを、公助・共助・自助それぞれの視点から学習します。

小単元の「いかす」場面では、学習したことを生かし、風水害発生時に必要な備えや行動がとれるか、実際に「マイ・タイムライン」を作成する活動を通して地域防災への意識を高めます。



●マイ・タイムラインでそなえを点検



小単元の冒頭には、導入動画「学習のはじめに見てみよう」を収載し、子供の気づきや発問を促します。

●学習のはじめに見てみよう

2 「県内の伝統や文化」の学習を複線化

県内の伝統や文化の学習では、文化財や年中行事など三つの事例の中から、グループごとに一つを選択して学習し、それぞれの事例の共通点や違いを整理し、考察します。

道後温泉本館が市民や観光客などの協力によって残されてきたことから、文化財に込められた人々の願いを学習します。

- (1)道後温泉本館 (2)宇和島市のハツ鹿おどり (3)新居浜太鼓祭り (1)～(3)の中から一つ選んで調べましょう。

三つの事例から選択して学習することを、各事例の脚注などで明示しています。



●(1) 道後温泉本館

4年 P.98-99

3 豊富な新教材・事例

さまざまな単元や「ひろげる」で、新しい事例を取り上げ、多様な学習に対応できるようにしています。

新教材・事例



●県内の特色ある地いき

4年 P.130-131



●緒方洪庵と天然痘

4年 P.126-127

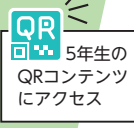
主事例

- 水はどこから → 石川県金沢市、4年P.34-49
- ごみのしよりと利用 → 岡山県岡山市、4年P.54-69
- 風水害からくらしを守る → 千葉県千葉市、4年P.74-89
- こけしをつくるまち・蔵王町 → 宮城県蔵王町、4年P.132-139

副事例(ひろげる)

- 地震からくらしを守る → 和歌山県和歌山市、4年P.90-91
- 地いきの医りようにつくす → 大阪府大阪市、4年P.126-127

5年 の特色



1 教科書掲載の多様な人々のインタビュー動画を多数収録

「〇〇さんの話」に登場する多様な人々のインタビュー動画を、QRコンテンツで多数収録しました。教科書紙面で調べたことを補完したり広げたりすることができ、学びを深めることができます。

5年上・5年下のQRコンテンツに掲載しているインタビュー動画

巻	ページ	タイトル
5年上	27	歴史民俗資料館の人にインタビュー
	37	JA婦恋村の人にインタビュー
	53	沖縄県庁の人にインタビュー
	59	札幌市雪対策室の人にインタビュー
	81	米づくり農家にインタビュー
5年下	97	枕崎漁港の人にインタビュー
	15	組み立て工場の人にインタビュー
	59	ニュース番組編集長にインタビュー
	95	国土交通省の人にインタビュー
	109	森林ボランティアの人にインタビュー
119	鴨川を美しくする会の人にインタビュー	

●札幌市雪対策室の人にインタビュー



●札幌市雪対策室の高田さんの話

世界的に見ても、人口が100万人以上の都市で毎年5m近くも雪がふるのは、札幌市だけです。札幌市では、人々の生活にさびさびがでないように、雪対策に力を入れています。雪の多い日は、夜中から朝の過ぎる時間まで、1日に除雪車約1000台、約3000人で道路などの雪を取りのぞきます。除雪した雪は、約70か所ある雪たい積場に運びます。雪たい積場には広い土地が必要で、市街地の拡大とともに、郊外につくられることが多くなりました。市の中心部には、ゆう雪施設をつくるなどのくふうをしています。

5年上 P.58

●枕崎漁港の人にインタビュー



●枕崎漁港の依積田さんからのメール

一本ブリは、かつおを1びきずつり上げて、血ぬきをしてすばやく冷凍します。こうしてよりのされた「ぶえんかつお」は、新鮮さが保たれ、さしみにして食べるのに向いています。まさみ漁は、一本ブリに比べて、一度に多くの魚がとれることが特長です。かつお節の生産に必要な原料のかつおは、枕崎だけでも1年で7～8万トンにもなるので、まさみ漁はかつお節生産にとって、なくてはならないものです。外国の海でとれたかつおは、海上で運ばれ船に移しかえて日本で水あげされることもあります。最近では、かつお漁の船の乗り手、特に遠洋漁業の船の乗り手が年々減っているため、外国人の船員も多くなっています。

5年上 P.97

●ニュース番組編集長にインタビュー



●ニュース番組編集長の荒井さんの話

ニュース番組を放送しているときは、わたしは調整室というところで番組の進行を確認しています。番組の放送中も新しい情報が入ってくるため、番組の進行表通りに放送することはほとんどありません。外国からも、現地で取材中の記者たちから、人工衛星やインターネットを経由して毎日たくさんのニュースがとどきます。常に、どの情報をどの順番で放送するかをその場で判断しています。番組を見る人が求めている情報を探し、放送するようにしています。

5年下 P.59

2 「まとめる」では多様な表現活動を提示

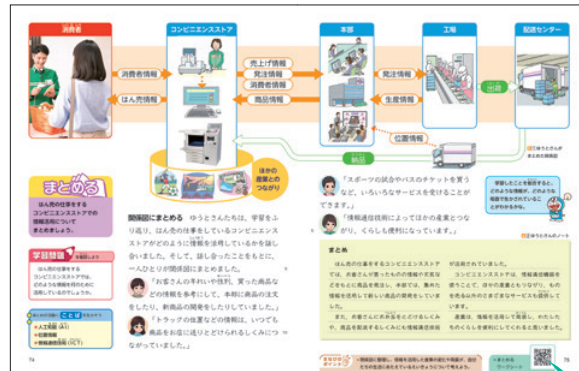
学習を「まとめる」場面では、さまざまな表現活動を提示するとともに、QRコンテンツを活用して、調べたことを教科書の体裁で着実に整理・考察することができます。

●プレゼンテーションソフトを使ってまとめる
5年上 P.106-107

●関係図にまとめる
5年下 P.74-75



●まとめるワークシート (教科書の例とテンプレート)



3 今日的な諸課題を積極的に提示

食料問題やSDGs、情報化社会など、今日的な諸課題にかかわる内容を積極的に提示しました。

●食料問題



●食の安心・安全への取り組み 5年上 P.118-119

●脱炭素社会



●人々の願いに合わせた自動車開発 5年下 P.20-21

●情報化社会



●暮らしを支える産業と情報の活用 5年下 P.66-67

●SDGs



●SDGsについて考えてみよう 5年下 巻末折込

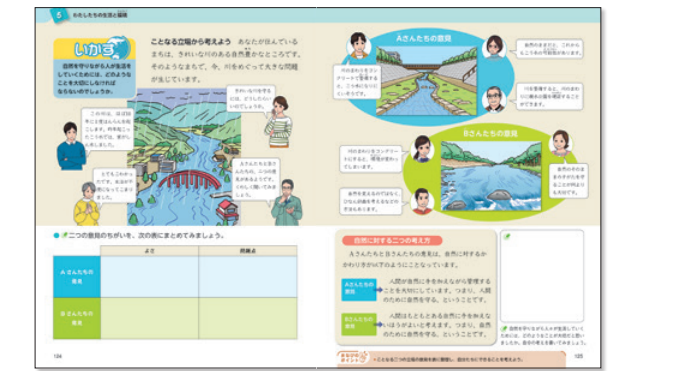
4 単元全体の学習をふまえて選択・判断する「いかす」

主な単元の最後に、単元全体の学習をふまえて、自分たちにできることを選択・判断する学習段階「いかす」のページを設置しています。

●食料生産の新たな取り組み
5年上 P.122-123



●これからの工業生産の発展に向けて 5年下 P.48-49



●ことなる立場から考えよう 5年下 P.124-125

特色1 資質・能力を確かに育てる

特色2 子供の学びを広げる

特色3 授業づくりをサポートする

学びを広げるその他の特色

デジタル関連商品・指導書

